

ガンから生還した人たちの話が聞ける。こんな機会は滅多にない。

←

はり・へ治ったさんの出前一丁▼

がんは治るって言われても治った人に会わなければ  
信じられない。：そんな話をよく聞きます。がんの  
患者さんはもちろんのこと、その家族やがんの専門医  
からも。ここはやはり「論より証拠」  
まだウエラーザン・ウェル患者学を知らない患者さんや  
ご家族の方、ぜひご参加ください。

# 治った人がやって来る！

その知恵と戦略を学ぶ

開場は1時からです。  
9月 8日(日) 1時30分～4時50分

会場：御堂会館（南御堂）いちょうルームB 大阪市中央区久太郎町4-1-11  
TEL. 06-6251-5820

**入場無料** 席に限りがありますので参加ご希望の方は当店にお申込み下さい。  
(先着順になります。)

**治った人** NPO法人 ガンの患者学研究所（後援） 司会  
すずらん薬局 松井啓子

山本修さん

2001年肺ガン。手術を  
断り、玄米食、早晩の散  
歩、半身浴などを続ける。  
がんの原因を探り、暗い  
方向に向く意識を徹底  
変革し、4年後に自然退縮。

亡き両親との  
関係修復を  
果たし、ウェラーザン・ウェル。

加藤美恵子さん

2007年肺腺ガン手術。  
抗がん剤、放射線、その  
他の治療なし。  
2011年、血液検査で腫瘍マーカー317、「心が喜ぶ」  
やり方で、8ヶ月後に腫瘍マー

カ-1.2。  
6年間西洋医学の治療なし。

高山正樹さん

2001年胸部軟部肉腫  
Ⅲ期。手術で取り残した  
がんはあったが抗がん剤  
を断り放射線も一層で  
中止して退院。その後、  
ストレスになっていた会社

を思い切って  
辞め新しい  
生き方を獲得  
して健康で  
幸せ。

鎌田進さん 治すお手伝いをした人  
市川加代子さんのお話も  
あります。